

様式2) 中長期計画に対する自己評価 (1 ページ以内) ※計画策定から1年以上のプラットフォームのみ記入	
全体評価 A	<p>S：当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。</p> <p>A：当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。</p> <p>B：当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。</p> <p>C：当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。</p> <p>D：当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。</p>
評価理由	<p>当プラットフォーム（「ひょうご産官学連携協議会」以下、「当協議会」という。）構成メンバーのうち、大学のプラットフォームである一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸（以下、「当コンソ」という。）においては、加盟校は39大学等となり、県下52大学等の内75%が加盟となった。</p> <p>当協議会では、中長期計画Ⅱ期において10課題を設定し、課題を解決するために18の取組を計画・実施している。2022年9月末日現在までの実施状況について、S評価：4取組、A評価：14取組、B評価：0取組、C、D評価はなし、評価外：なしと評価した。</p> <p>2022年度は、昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、担当委員会や参加学生とともに知恵を出し合い、オンラインをメインに適宜対面でプログラムを実施するなど、当初の事業計画をほぼ実施している。その結果、全体としては5年間の中長期計画Ⅱ期の初年度として課題解決に向けて着実に実行しており、目標に対し十分な成果が見込めるとの判断でA評価とした。</p> <p>各取組について、当協議会の評価及び改善の手順に則り、次年度に向けて適宜見直しを行い、中長期計画Ⅱ期で策定した各課題の解決のため、地域の自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる連携強化に取り組む。</p>
評価に関する備考 (考慮すべき事項)	<p>当協議会では、中長期計画Ⅱ期に策定した各課題を当コンソの各事業委員会にて分担して実施しているため、課題の解決に向けて各事業委員会が情報共有し、連携を密にして進めることが重要である。このことを踏まえ、昨年度から引き続き事業委員会体制の強化について、当コンソの理事会を中心に検討を進めている。</p> <p>現在の中長期計画Ⅱ期の初年度に当たる今年度は、昨年度からの懸案事項であった地域のリスクマネジメント体制の構築について、年度当初より鋭意検討進めてきた。さらに、前年度に引き続き、今年度も地方自治体（兵庫県）との連携強化、及び当コンソの賛助会員の増加を含めた地域の産業界との更なる連携強化に取り組む。</p>

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
①地域の活性化のための県内企業就職率の向上	<p>【取組1の目標】</p> <p>本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の70%以上</p>	<p>【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト</p> <p>兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p> <p>①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会 ・企業とキャリアセンターとの意見交換会 ・魅力ある県内中小企業訪問 <p>②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者による職業観形成プログラム ・若手社員による学生啓発プログラム 	<p>【取組1の活動指標】</p> <p>参加者学生数：450名以上/年 参加教職員数：50名以上/年</p>	<p>※県内企業就職率 2021 (R3) 年度実績:29.4%</p> <p>県内企業就職率の向上のため、第一段階の取り組みとして、当協議会加盟校教職員及び学生に対する県内企業の理解促進に向けた取り組みを以下の通り実施した。</p> <p>■実施プログラム</p> <p>2021年度 参加者数：1524名 参加学生数：811名 参加教職員数：111名 (県内企業理解が深まった割合77%)</p> <p>2022年度 参加者数：97名 参加学生数：60名 参加教職員数：3名 (県内企業理解が深まった割合76%)</p> <p>【取組1】</p> <p>① 大学キャリアセンター教職員向け</p> <ul style="list-style-type: none"> ●合同企業説明会 「兵庫県中小企業家同友会会員企業との交流会」2022/3/4 参加教職員数：9校9名 参加企業数：45社 ●意見交換会 <p>1.「企業と学校法人との就職情報交換会 in Kobe」2021/10/13 参加教職員数：17校22名 参加企業数：60社85名</p> <p>2.「淡路商工会会員企業とキャリアセンター対象の意見交換会」 2021/12/16 参加教職員数：7校6名 参加企業数：9社10名 行政・経済団体2団体6名</p> <p>3.「丹波地域企業と大学等との就職情報交換会」2022/2/21</p>	S

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				参加教職員数：16校16名 参加企業数：16社16名 4. 「兵庫の企業セクション参加企業との名刺交換会2022」(神戸新聞) 2022/6/28 参加教職員数：3校3名 参加企業数：10社20名 行政・経済団体：1団体1名 ●魅力ある県内中小企業訪問 →動画制作に変更 1. 「県内先端産業・科学技術施設および企業動画作成」(播磨編) ・キャタピラージャパン合同会社 ・マルイ鍍金工業株式会社 ・田中酒造場 参加学生数：3校9名 動画公開日：2022/3/2 動画閲覧数：421回 2. 「兵庫県内企業魅力発見動画作成」(但馬編) 参加学生数：2校6名 動画公開日：2022/3/11 動画閲覧数：232回 ② 大学生に対する取り組み ●大学生との意見交換会(企業(社長)から学ぶ研修会 1. 「社会人の先輩との交流会」もやもやしている人のお悩み大相談会 2021/11/25 参加学生数：26校47名 参加企業数：12社12名 参加団体数：2団体2名 参加教職員数：1校1名 2. 「オンライン座談会」2022/1/22 参加学生数：16校114名 参加企業数：17社56名 参加教職員数：2大学4名 3. 「グローバルキャリアのススメ 世界へ羽ばたこう。」2022/2/17	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				参加学生数：27名 参加企業数：8社9名 参加教職員数：1大学1名 4. 「兵庫の企業セレクション 2022+」(神戸新聞) 2022/6/28 参加学生数：13校25名 参加企業数：10社20名 5. 「マイクロインターンシップ」 2022/8/22～30日 計7回 参加学生数：15校36名 参加企業数：7社14名 ●企業(若手社員)から学ぶ研修会 1. 「合同模擬グループディスカッション 2023」 2022/1/22 参加学生数：18校70名 参加企業数：18社29名 2. 「面接大作戦」 2022/1/22 参加学生数：18校70名 参加企業数：18社29名	
	【取組2の目標】 情報公開企業・団体数120社以上	【取組2】県内企業・団体等の魅力を情報発信地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める	【取組2の活動指標】 情報公開企業および留学生採用情報の追加：15社	「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開。 《掲載内容》業種、資本金、売上高、従業員数、本社所在地、事業内容、経営方針、特色・強み、採用情報(企業HPへリンク) 2021度新規情報掲載企業：27社 ※兵庫県内企業138社掲載中 10月より2022年度公開情報追加および新規企業掲載に向けてキャリアセンターと準備予定。	S

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
②県内大学と高等学校間の連携による円滑な高大接続	【取組1の目標】 各年参加校数 20校以上	【取組1】大学と高等学校の意見交換会の実施 兵庫県下の県下高等学校・教育委員会・加盟校との意見交換会の場である「ひょうご高等学校大学コンソーシアム」等において、兵庫県での高大連携・接続の具体的な課題についての定期的な意見交換会を行い、兵庫県下の高大連携を深める。	【取組1の活動指標】 意見交換会等の実施/年1回以上	●意見交換会等の実施 2021年度:3回 2022年度:1回 1.兵庫県内合同進学相談会 2021/9/18 25大学教職員25名 高校生他67名、計92名参加 2.兵庫県教育委員会との協議実施 2021/9/3 関西国際大学 神戸松蔭女子学院大学 2022/7/13 関西国際大学 神戸松蔭女子学院大学 甲南大学 3.ひょうご高等学校大学コンソーシアム 2021/12/9 15加盟校教職員20名、高校教員 17校21名、兵庫県教育委員会1名、他3名、計45名参加	A
	【取組2の目標】 各年情報提供先数 高等学校等 200か所以上	【取組2】加盟校の魅力を情報発信 加盟校に関する情報発信を強化し、加盟校への進学率の向上を図る。生徒が高校生から大学生、社会人になるまでの学びのルートマップを描けるような情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへの情報掲載・アンケート等の実施/年1回以上	●大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページへ各大学「オープンキャンパス情報」「学び発見マップ」を掲載し、情報提供。	A
③大学の枠を超えた学生間の交流・活動促進	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】テーマ型の学生交流プロジェクトの実施 他大学や地域・企業との連携・協働によるプログラムへの参加は、学生に大きな教育効果があるとの考えから、大学の枠を超えたテーマを設定した学生交流や活動を促進するプロジェクトを実施する。主体性をもって活動に取り組む学生を支援する仕組みを作ることによって学生の成長の場とする。	【取組1の活動指標】 参加加盟校数 10校以上/年	●テーマ型の学生交流プロジェクト ・2021年度:参加者数227名 (11校・83名・その他144名) ・2022年度:参加者数125名(16校・125名) 1.「2021年度学生ボランティアネットワーク事業」 2021年7月～2022年3月(現地活動:宮城県・長野県・岡山県・熊本県 オンライン含む全23回) 参加加盟校数:10校参加者数:34名(学生28名・教職員数:6名) 連携先:神戸市社会福祉協議会・日本財団ボランティアセンター 2.「キッズフェスティバル2021」 2021/12/5(動画配信に13団体、会場開催に8団体が参加)	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				参加加盟校数:11校 参加者数:193名(学生43名、教職員6名、入場者子ども78名、一般66名) 3.「WILL BE プロジェクト」 1)「第21回 Kobe Love Port・みなとまつりで 楽天ヴィッセル神戸と イベントブースを企画しよう」 2022/7/17～18 参加加盟校数:11校 参加人数:学生52名 協力:神戸青年会議所・楽天ヴィッセル神戸 2)「第1回 Autumn Festival in KOBE でマルヤナギ小倉屋とイベントブースを企画しよう!!」 日時:2022/9/23 開催予定 協力:神戸青年会議所・マルヤナギ小倉屋 3)「ヴィクトリーナ姫路 スポーツビジネスコンテスト」 2022/8/8、9/24、12/17 参加加盟校数:10校 参加者数:73名(学生70人、教職員3人) 共催:ヴィクトリーナ姫路、立誠社 協賛:ナガセケムテックス	A
	【取組2の目標】 情報公開数 200取組以上	【取組2】加盟校・学生の地域活性化に関わる取組広報を実施する。 加盟校の学生が地域の活性化に関する取組事例を大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公開する。各年、継続的に事例紹介を重ねることにより、本計画期間内で200取組以上を紹介する。地域で若者が活躍する姿を周知することにより、地域の活性化のための貢献活動に取り組む	【取組2の活動指標】 各加盟校からの情報提供/年1回以上 情報公開数40取組以上/年	【取組2】上記取組1と連動し ・Kiss FM KOBE 番組出演 2022/7/14/、9/22(各学生2名) ・SNSで各イベントでの取組を発信 ・大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページ上にて各加盟校から年1回以上の情報提供・情報公開数40取組掲載予定(2023/3/31まで)	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上	外国人留学生の受入体制の強化・定着促進 ・留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 (ひょうご留学生インターンシップ) 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。	【取組1の活動指標】 各年参加者数 500名以上	当協議会加盟校学生の日本企業・文化理解を深めるため、以下のプログラムを実施した。 2022年度参加留学生数:8校43名 (日本企業・文化理解が深まった割合:97%) 受入団体・企業数:22 ●実施プログラム 1.「ひょうご留学生インターンシップ」 ・日本語能力試験 N1 集中講座 ・推薦学生ガイダンス ・推薦学生と企業の交流会 ・推薦学生事前面談 ・オリエンテーション、事前研修 ・事前訪問 (7月中旬～8月中旬) ・企業・団体実習 (8月～9月中旬) ・事後研修、報告会	S
		・留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施 “ひょうご神戸”の国際性を生かしたグローバル人材育成を目指した事業を展開する。 プラットフォームを活用した留学生就職促進事業として、大学、行政、企業が連携し、新たなネットワークを構築することで留学生の受入環境づくりを促進し、卒業後の県内企業への就職の動機付けを図る。		2021年度参加者数:1542名 参加留学生数:1456名 (日本企業・文化理解が深まった割合:91%) 2022年度参加者数:1376名 参加留学生数:450名 (日本企業・文化理解が深まった割合:90%) ●大学生対象 1.合同企業説明会 「国際都市 Kobe で働こう!」 外国人向け合同企業説明会 2022/6/28 参加留学生数:848名 参加企業数:34社	

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内） ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				2.日本語能力試験 N1 集中講座 2022/6/4 参加留学生数:8校 57名 参加企業数:1社6名 3.ビジネス日本語講座 1)「インターンシップ修了生との懇談会」 2022/6/8 参加留学生数:8校 48名 2)「ビジネスマナー研修」 2022/6/25 参加留学生数:8校 38名 参加企業数:1社1名 3)「外国人留学生のためのオンライン就職セミナー」 2022/7/2 参加留学生数:5校 38名 参加企業数:3社3名 参加教職員数:3校5名 4.就職活動 Q&A 講座 1)「インターンシップ事後研修・報告会 2021」 2021/9/18 参加留学生数:9校 31名 2)「インターンシップガイダンス」 2022/6/8 参加留学生:8校 46名 3)「推薦学生と企業の交流会」 2022/6/11 参加留学生数:8校 43名 参加企業数:14社 23名 参加教職員数:4校 4名 4)先輩外国籍社員との交流会 2022/7/2 参加留学生数:5校 38名 参加企業数:3社 3名 参加教職員数:3校 5名	

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				5)「道」を活かすパネスディスカッション 2022/7/9 参加留学生数:9校40名 参加企業数:2社2名 参加教職員数:4校4名 6)兵庫県で活躍する外国人留学生動画 1)伊福精密株式会社 メーカー編 動画公開予定:9月末予定 2)株式会社パソナ編 サービス編 撮影9月予定 3)医療法人社団 星晶会 病院編 撮影9月予定	
⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進	【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の80%以上(期間中2回測定)	【取組1】 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業(日本学生支援機構委託事業)において、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成する事を推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。	【取組1の活動指標】 各年参加者 500名以上	【取組1】 当協議会加盟校学生の国際理解を深めるため、以下のプログラムを実施した。 2021年度:学生数481名 2022年度:学生数912名 国際理解が深まった割合 ・英語村 100% ・キャリアカフェ 92.9% 【取組1 事業概要】 ●外国人留学生の活用と相互理解・共生推進のための事業 181名 1.ファシリテーションプロジェクト145名(6/1-7/6、計6回) 2.甲南女子大学生×留学生オンライン国際交流会(9/16,10/21予定) 3.兵庫県立大学 ペチャクチャナイト(後期予定) ●高度外国人材としての留学生向けキャリアサポート 1.キャリアカフェNada Global Village (4/28:188名、6/7:74名、6/23:287名、7/4:78名) 2.Adjusting for job hunting	S

様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				(11～12月予定) ●防災教育「防災セミナー」 (10～3月予定) ●地域連携プログラム 英語村：137名(7/2、8/2、8/9) ●留学生・国際交流情報の発信事業・支援者間ネットワークの体制整備 国際交流委員会「With コロナの留学について」アンケート実施予定	
	【取組2の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)	【取組2】 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進 大学コンソーシアムひょうご神戸のネットワークを生かして、加盟校主催の国際交流イベントの情報を収集し、加盟校間の情報共有を行う。本計画期間内において、段階的に加盟校が主催する国際交流プログラムと連携することにより、大学の枠を超えた加盟校間の留学生・日本人学生等の交流を促進させる。	【取組2の活動指標】 プログラム数 10件以上	【取組2】 1. 模擬国連演習 8/6～12/3 2. 国際交流プログラム (医療検査・看護コース) コロナにより延期	A
⑥大学教職員の研修機会の提供と交流の促進	【取組1の目標】 各年セミナー数5件以上	【取組1】加盟校間でのFD・SDセミナーの公開 加盟校が自学で開講している多様な研修プログラムを加盟校に開放することにより、加盟校教職員に多様な研修・交流の機会を提供する。 教職員の資質向上を図るとともに教職員間のさらなる交流を促進する。	【取組1の活動指標】 参加者数100人以上/年	●加盟校が実施するFD・SDセミナーの公開 2021年度:15件、911名 2022年度:4件、327名 ●「大学運営」に関する科目の受講支援 2021年度後期講座受講数: 4校11名(当協議会加盟校) 2022年度後期講座受講数: 4校8名(当協議会加盟校)	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
	【取組2の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組2】FD・SD情報交換会、セミナー等の開催 加盟校に有益な公開セミナーを実施することで、 教職員の資質向上を図るとともに教 職員間のさらなる交流を促進する。	【取組2の活動指標】 開催数：3回以上/年	●2021年度公開セミナー 2021年度:3回、127名 2022年度:1回、108名 ●「テーマ:オンライン授業の設計と BYODの活用を考える」2021/11/2 参加大学:13校、参加者数:61名 ●IR勉強会「IR企画『IR担当』に指 名されたら」2021/10/29・12/20 参加:加盟校15校 24名 ●IRセミナー 2022/2/22 「学生支援型IRの取組み」 「兵庫大学におけるIRの取組み」 参加:加盟校20校 42名 ●2022年度FD・SDトップセミナー 「テーマ:GIGAスクール構想がもた らす高等教育への影響」2022/8/3 参考:大学(加盟校)19校、(非加盟 校)32校、その他団体・企業4社 参加者数:108名	A
⑦大学間連携による多様な教育ニーズへの対応	【取組1の目標】 各年開放科目数 10科目以上	【取組1】単位互換事業の実施 加盟校学生に、幅広い科目の履修や学びの機会を 提供するため、兵庫県の地域特性や各大学の特徴 を活かした授業及び集中講義を中心とした単位互 換事業を実施する。	【取組1の活動指標】 送り出し校数 5校/年	●単位互換事業の実施 2021年度 開放科目数：11 大学 43 科目 受講者：8 大学 29 名 2022年度 開放科目数：15 大学 85 科目 受講者：8 大学 44 名 (9月16日 現在)	A
	【取組2の目標】 各年プログラム 数 5件以上	【取組2】多様な学修機会の提供 加盟校に通う学生等に、多様な学修機会を提供す るため、本計画期間内において、段階的に加盟校 が実施する講座等を開放し、学びの機会を継続的 に提供する (ICTを活用したコンテンツ、専門領域 や分野横断型のプログラム等)。	【取組2の活動指標】 参加者数 50人以上/年	●多様な学修機会の提供 1)ICTを活用したコンテンツ 「大学 e ラーニング協議会共通基盤 教育システム」の試行運用: 2021年度:8校 2022年度:9校 2)公開講座 2021年度:2 大学 4 講座 2022年度:4 大学 8 講座 参加者計 146 名	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
⑧県内大学を活用した社会人の学びなおしの推進	【取組1の目標】 各年参加者数 50名以上	【取組1】リカレント教育の普及促進に向けた取組加盟校によるリカレント教育の推進・理解促進に向けたセミナー・情報交換会等を開催する。産官学で連携したリカレント教育推進に関するネットワークを構築する。	【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会 (年1回以上)	2021年度:2回・138名 2022年度:年度内に1回開催予定 ■「リカレントフォーラム 2021～大学と企業が連携したリカレント教育のあり方を考える」第1部:文科省・加盟校話題提供 2021/11/8(月)10:00～11:00 (参加者数:82名) ■「リカレントフォーラム vol.2“今の社会状況と大学の実践例から考える”大学と企業のプラットフォームで取り組むリカレント教育のあり方とは？」 2022/3/18(金)14:30～17:00	A
	【取組2の目標】 各年10校以上	【取組2】加盟校のリカレント教育に関する情報発信 大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページで加盟校が開講するリカレント教育に関する取組情報を発信する。	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による講演・意見交換会 (年1回以上)	■大学・企業関係者による講演・意見交換会 2021年度:2回・138名 2022年度:1回以上開催予定 ■「リカレントフォーラム 2021～大学と企業が連携したリカレント教育のあり方を考える」企業×大学意見交換会 2021/11/8(月)11:00～13:00(うち交流会:12:00～13:00) (参加者数:82名) ■「リカレントフォーラム vol.2“今の社会状況と大学の実践例から考える”大学と企業のプラットフォームで取り組むリカレント教育のあり方とは？」 第3部・意見交換会 2022/3/18(金)14:30～17:00 (17:00～17:30 交流会) (参加者数:56名)	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
				<p>■大学コンソーシアムひょうご神戸ホームページ上「リカレントフェア 2021」サイトにて、通年で講座情報を発信。 2021年度:掲載数・13校 30講座 2022年度:掲載数 11校 29講座</p>	
⑨大学資源を活用する地域プラットフォームの形成	<p>【取組1の目標】 大学間連携の特徴を生かした地方自治体・企業・地域団体との連携の拡充</p>	<p>【取組1】 大学間・地方自治体・企業・地域団体との連携体制の構築 兵庫県下で大学間連携のプラットフォームとして、加盟校の大学資源を生かす運営体制を本計画期間内において、段階的に構築する。また、加盟校がすでに有している大学間連携・地域・地方自治体との連携体制の理解促進も図る。</p>	<p>【取組1の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会 (年1回以上)</p>	<p>■ひょうご産官学連携協議会開催 目的;一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸、兵庫県、兵庫県商工会連合会、兵庫県中小企業家同友会、及び兵庫県中小企業団体中央会は、地域の高等教育の課題に関する中長期計画の実施にあたり、互いに連携・協力して中長期計画の実現に資するために協議会を設置している。なお、地域の声を把握する取組として、2021年12月10日にひょうご産官学連携協議会活動報告会を開催し、地域住民から意見をいただいた。さらに、大学コンソのHPで意見募集サイトを開設した。 開催実績;(1)2021年度:①2021/11/12、②2022/3/24日に開催した。 ■賛助会員と大学コンソーシアム加盟校代表者との懇親会 開催目的;大学コンソーシアムひょうご神戸の「賛助会員企業」と「加盟校」が交流・情報交換する機会を提供した。加盟校学長等大学関係者と企業等が参加し、産官学連携について活発に意見交換を行った。 開催実績;日時:2021/12/23日(木)18時～19時30分、場所:神戸ポートピアホテル 南館地下トパーズ、案内先:当コンソーシアム加盟校学長、賛助会員企業22社の代表者 参加者:合計62名:(内訳)・賛助会員企業16社26名、大学19校27名、行政1名、事務局職員8名</p>	A

様式3) 達成目標・活動指標等 (おおむね10頁以内) ※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入					
題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
	【取組2の目標】 緊急時の情報共有・ネットワーク体制の構築	【取組2】緊急時の加盟校間の協力・情報提供体制の構築 感染症（新型コロナウイルス感染症等）や災害対応等、災害・緊急事態対応等の不測の事態に備えて、定期的に加盟校が蓄積する経験や知見の情報収集を行い、共有する。本計画期間内において、段階的に情報共有を重ねることにより、有事の際に速やかに情報共有・情報提供ができる体制の構築を目指す。	【取組2の活動指標】 大学・企業関係者による意見交換会（年1回以上）	■「リスクマネジメント体制について」の懇談を実施、「緊急時連絡・連携体制図」を作成。 ・「企画運営委員会」計6回 （2022/4/15、5/18、6/29、7/26、8/23、9/30） ・産業界へのヒアリング・意見交換 （2022/8/8、8/9）	A
⑩県内大学が活性化する事業運営体制の整備	【取組1の目標】 加盟校の共通課題に協働して取り組む事業運営体制の構築	【取組1】加盟校が活性化する事業運営体制の整備と推進 加盟校教職員が大学間連携活動に積極的に参画できる事業運営体制を本計画期間内において、段階的に検討・構築する。 同じ課題を有する加盟校による小グループで課題の共有、ICTの活用、プロジェクト型での事業推進等のニーズに合わせて、事業運営体制の整備に取り組む	【取組1の活動指標】 企画運営委員会等における懇談の実施（年10回以上）	●企画運営委員会 事業運営を円滑に推進するため、理事会の下に常設の企画運営委員会を設置し、中長期計画Ⅱ期、リスクマネジメント体制、事業運営体制の整備と推進、(文部科学省生涯学習推進課)リカレント教育等について懇談している。 開催実績；(1)2021年度①2021/9/27、②同年10/29、③同年11/17、④同年12/22、⑤2022/2/21 (2)2022年度⑥2022/4/15、⑦同年5/18、⑧同年6/29、⑨同年7/26、⑩同年8/23、⑪同年9/30	A